



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう

解答例



2022年 7月8日朝刊西部版

記事を読んで、問いに答えましょう。



丸塚中 食生活見直す機会に

野菜摂取量指から測定

浜松市東区の丸塚中と市は7日、1年生約160人を対象に、野菜の摂取状況を手軽に測定できる機器「ベジメータ」を活用し、食生活改善や野菜の大切さを啓発する事業を同校で行った。

ベジメータは利用者が指で触れると、野菜摂取量と相関関係がある皮膚の「カロテノイド」を測定する生徒

ベジメータを使って野菜摂取状況を測定する生徒

浜松市東区の丸塚中

「ド」を10秒程度で測定し、スコアとして数値化する。

摂取状況が可視化されるため、野菜の過不足に気づき、食習慣の改善へ結びつくことが期待される。

測定は10月と1月にも予定し、数値の変化を確かめる。西畑輝さん(12)は「野菜は好きだが、意識して食べてはいなかった。数値を参考に摂取量を考えた」と話した。

事業は富塚中(中区)と新津中(南区)でも実施している。

(浜松総局・北井寛人)

①「ベジメータ」とは何を測定するものですか。
(**野菜の摂取状況**)

②「ベジメータ」では、皮膚の「カロテノイド」を測定し、数値化します。「カロテノイド」は何と相関関係がありますか。

(**野菜摂取量**)

③「ベジメータ」を利用することによってどんなことが期待できそうですか。

(**摂取状況が可視化されるため、)野菜の過不足に気づき、食習慣の改善に結びつくこと。**)

④あなたの野菜の摂取量はどうか。毎日の食事を振り返り、30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

給食以外はあまり野菜を食べていないので、摂取量を見直したい。(30字)

摂取する野菜の色のバランスも考えて、毎日必ず食べている。(28字)

野菜摂取量の過不足がわからないのでベジメータで調べてみたい。(30字)
など

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/技術・家庭、保健体育、総合)

年 組 名前